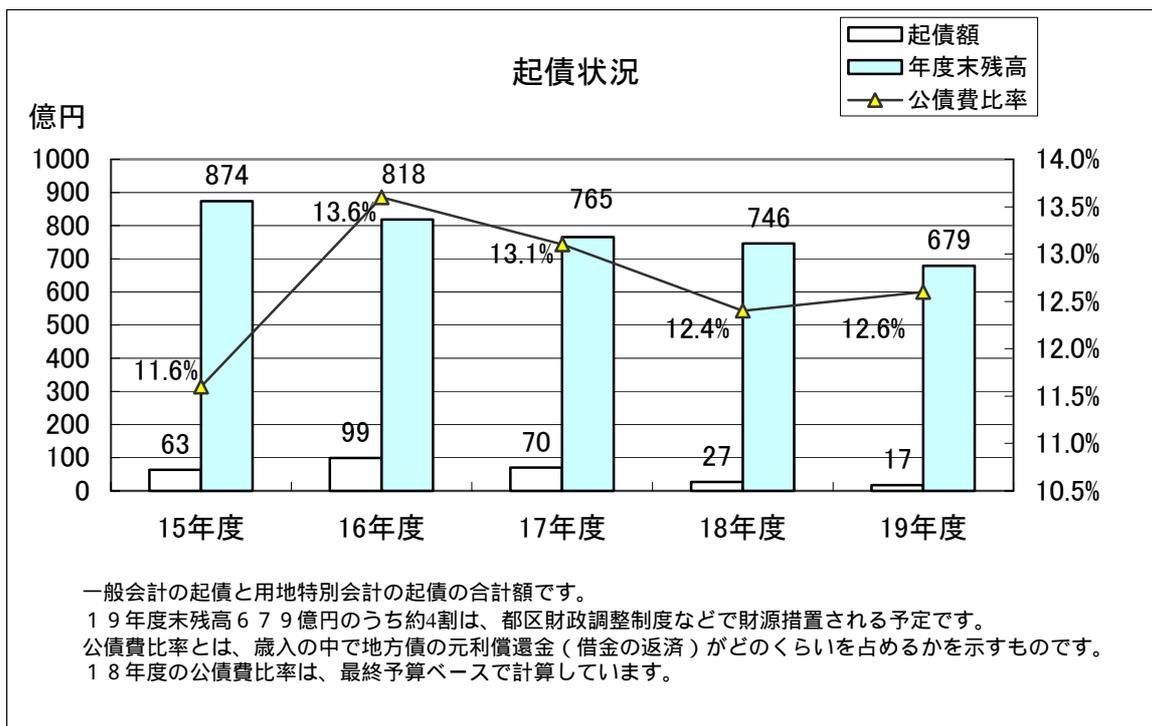
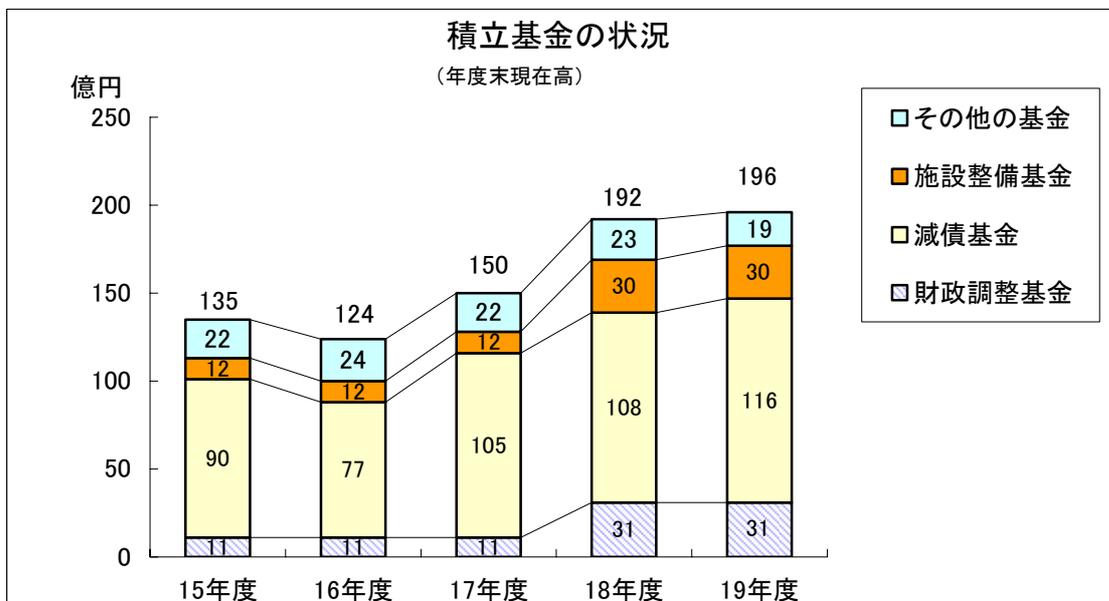


## 6 特別区債（区の長期借入金）



大規模公園整備に係る起債償還が進んだ結果、ここ数年の長期借入金残高は徐々に減ってきています。

## 7 積立基金（区の貯金）

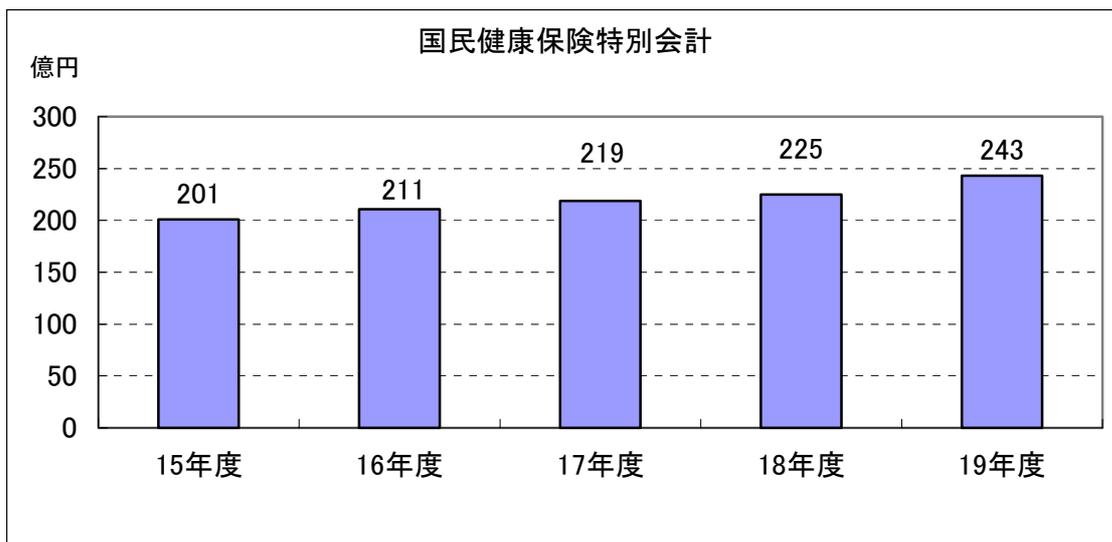


一般財源ベースでの総額管理を徹底し、設定した予算枠内で所管部局の自主性・自律性を最大限に発揮させる新しい予算編成手法を導入したため、19年度は積立基金を取り崩すことなく予算編成することができました。

しかしながら、基金の残高は依然として低い水準で推移しているため、さらなる改善が今後の課題です。

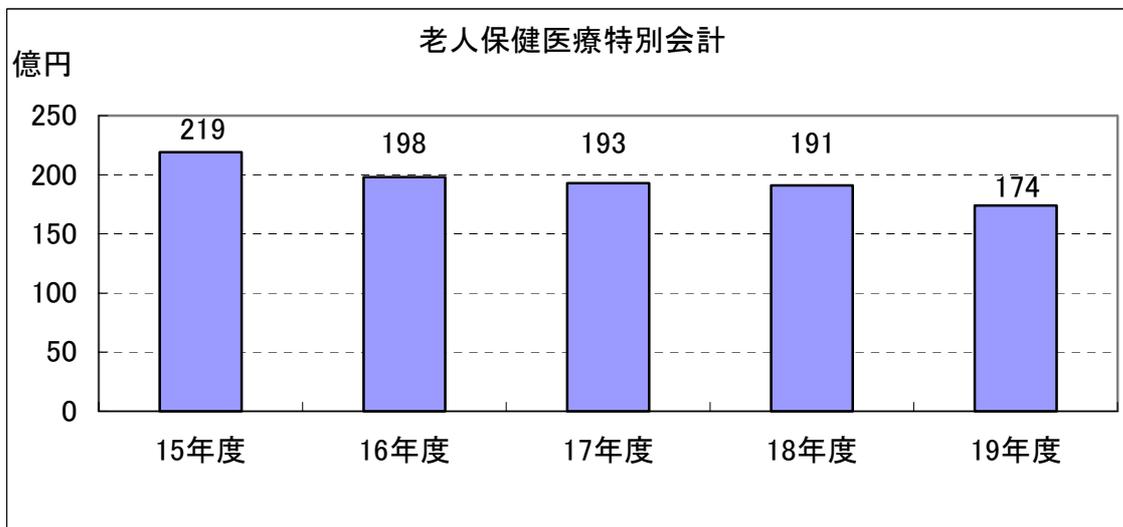
## 8 特別会計財政規模の推移

## ( 1 ) 国民健康保険特別会計



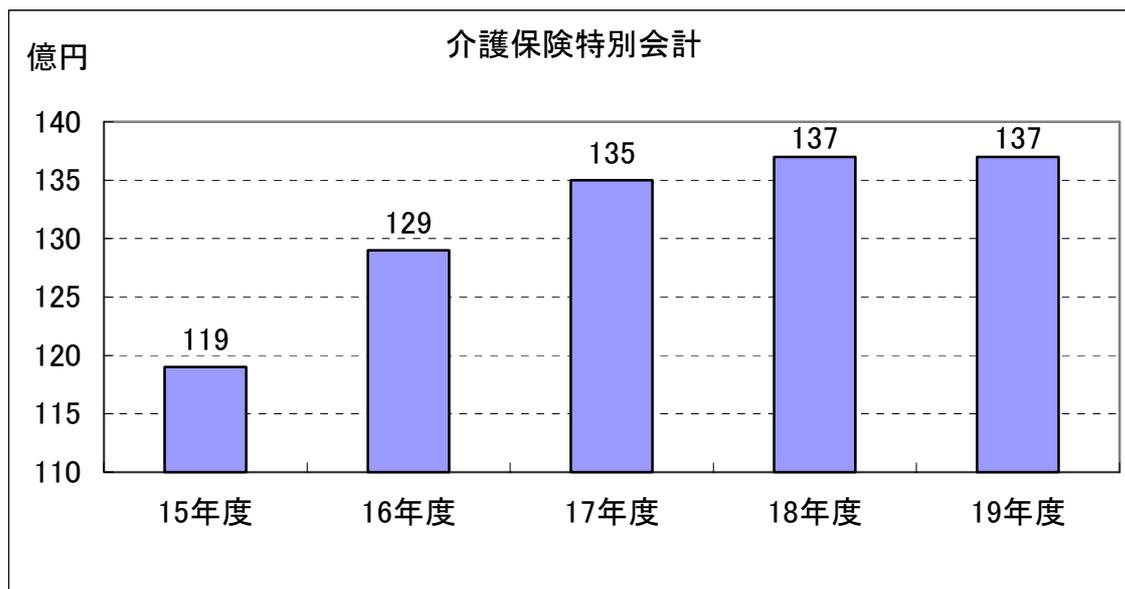
18年10月から新設された、区市町村保険者間の保険料の平準化・財政の安定化を図るための制度「保険財政共同安定化事業」に伴う経費が、19年度財政規模の増額に大きく影響しています。

## ( 2 ) 老人保健医療特別会計



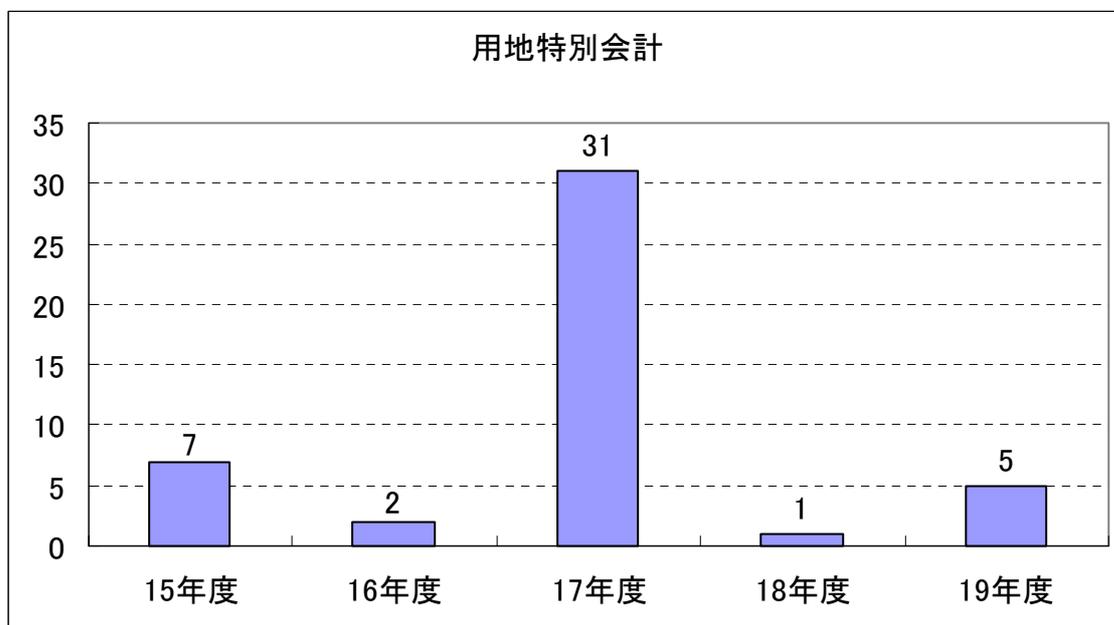
14年10月から対象年齢の引き上げにより医療受給者数が減少していることや、18年10月から現役並み所得者の自己負担割合が引き上げられたこと等により、老人医療給付費が年々減少しています。

## ( 3 ) 介護保険特別会計



人口の高齢化に伴い要介護認定者数が増加していることが保険給付費の増に影響していますが、平成 18 年の介護保険法改正により保険給付の範囲などが見直されたため、平成 18 年度以降は伸びが抑えられています。

## ( 4 ) 用地特別会計



17 年度の 31 億円は、駒場野公園拡張用地の一般会計再取得予算を計上したものです。19 年度は、新たに東山公園拡張用地の償還費を計上しました。

このページは空白です。